

タイムスケジュール

12:30～ 開会の挨拶

長野県緩和医療研究会 当番世話人
川西医院 村上 真基

<特別講演>

12:35～13:50 特別講演 (共催 久光製薬株式会社)

『いかにつながり、そしてつなげるか。』

～私たちの地域緩和ケア連携の取り組み～』

公立陶生病院 緩和ケア内科 主任部長 澤田 憲朗 先生

座長 長野県緩和医療研究会 当番世話人
川西医院 村上 真基

<一般演題>

14:00～14:50 一般演題1

15:00～15:40 一般演題2

15:50～16:30 一般演題3

16:30～ 閉会の挨拶

長野県緩和医療研究会 代表世話人
信州大学医学部附属病院 間宮 敬子

第19回長野県緩和医療研究会

2023年11月23日(木・祝) 14:00~17:00

参加無料

会場：信州大学医学部附属病院 外来棟4階 大会議室



〒390-8621 長野県松本市旭3丁目1-1

病院正面玄関奥のエレベーター(EV)をご利用ください

(外来駐車場をご利用の場合は、別途200円が必要です。)



Zoom 同時配信 (定員300名)



Web参加をご希望の方は、QRコード 又は URL よりお申込みください。

【〆切】2023年11月20日(月)

<https://forms.gle/xHS7XJvXTWzq5wjy5>

※ Zoomへのアクセス方法はお申込み後にメールでご案内いたします。

参加
無料

特別講演 12:30~13:50

『いかにつながり、そしてつなげるか。』

~私たちの地域緩和ケア連携の取り組み~

澤田 憲朗 先生(公立陶生病院 緩和ケア内科 主任部長)

主催：長野県緩和医療研究会 代表世話人 信州大学医学部附属病院 間宮 敬子
当番世話人 川西医院 村上 真基

お問合せ：信州大学医学部附属病院 緩和ケアセンター TEL:0263-37-3562 E-mail:pct@shinshu-u.ac.jp
長野県緩和医療研究会HP <https://www.naganokanwa.com/>

※日本緩和医療薬学会「緩和薬物療法認定薬剤師」単位申請中

一般演題

一般演題 1

1-1 検査治療拒否のある壮年期乳癌患者への意思決定支援

社会医療法人抱生会 丸の内病院 緩和ケア病棟 看護部 有賀明子

1-2 予後数日の末期がん患者の自宅退院を実現するために

飯田市立病院 6階西病棟 栗田夏希

1-3 当院での小児がん患者の看取りの現状

長野県立こども病院 血液腫瘍科/こころとからだのサポートチーム 倉田敬

1-4 リンクナース会活動における『悪い知らせ』の説明同席の実態と改善の取り組み

地方独立行政法人 長野市民病院 横川史穂子

1-5 倫理的ジレンマへの対応—緩和ケアチーム看護師としてのあるべき姿を考える—

信州大学医学部附属病院 看護部 内藤綾子

一般演題 2

2-1 メサドンの使用により疼痛改善された患者の経口不能となった際のオピオイドスイッチングの一例

医療法人愛和会 愛和病院 薬剤部 萬谷摩美子

2-2 病状を受け入れる過程に寄り添いながら介入し在宅へ移行できた終末期がんの1症例

社会医療法人抱生会 丸の内病院 リハビリテーション部 理学療法士 宮田早織

2-3 胸抑制解除に取り組み、患者のQOLが向上した一例

医療法人愛和会 愛和病院 看護部 檀原史子

2-4 外来でオピオイド鎮痛薬の減量を行い、投与終了に至ったがんサバイバーの1症例

信州大学医学部附属病院 信州がんセンター 緩和部門 山本兼二

一般演題 3

3-1 間欠的鎮静開始後の患者と家族との関わりを通して

医療法人愛和会 愛和病院 看護部 山崎晴恵

3-2 治療継続を望む患者家族への意思決定支援の検討

～患者の希望により家族に病状を伏せたまま急逝した事例を通して～

新潟県立看護大学 石岡幸恵

3-3 心不全呼吸苦緩和目的でモルヒネ皮下静注を行いながら転院に繋げた一例

長野赤十字病院 薬剤部 柳澤泰斗

3-4 鎮静の意思決定支援において看護師がためらう要因

長野医療生活協同組合 長野中央病院 緩和ケア病棟 渡辺美月